

1. 基本情報

- (1) 国名：キルギス共和国（以下、「キルギス」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ビシュケク市及びチュイ州
- (3) 案件名：ビシュケク市及びチュイ州医療機材整備計画（The Project for Improvement of Medical Equipment in Bishkek City and Chui Oblast）
- (4) 計画の要約：

本計画は、首都ビシュケク及びその周辺地域であるキルギス共和国北部のチュイ州の病院に対して診断・治療用医療機材の整備を行うことにより、非感染性疾患（Non-communicable diseases、以下 NCDs）の早期発見・診断および治療体制を強化するとともに、新型コロナウイルス対応能力を強化し、もってキルギスの保健医療サービスの質の向上、社会インフラの再構築に寄与することを目的とする。

2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義

キルギスは、アジアと欧州、ロシアと中東を結ぶ地政学的に重要な地域に位置しており、キルギスの安定と発展は、地域の安定に寄与する。また、キルギスは極めて親日的であり、国際場裏での日本との協力にも前向きである。本計画は下記（2）のとおり、キルギス政府の重点政策に合致するものであり、二国間関係の強化に資する。

本計画は、我が国が推進する「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）」の達成に資するものである。また、2020年9月の国連総会一般討論演説において、菅総理から、各国の保健・医療体制の強化を支援していくことを表明しており、キルギスの保健・医療体制強化を支援する本事業はこのコミットメントにも合致するものである。

また、2020年8月に茂木外務大臣が出席した「中央アジア+日本」対話・外相テレビ会合では、新型コロナウイルス感染症対策における日本の協力方針について各国外相から高く評価されているが、本計画で供与する機材には新型コロナウイルス感染症対策に資する機材も含まれており、本計画は、同外相会合の結果をフォローアップする協力と位置付けられる。

以上のことから本計画は、二国間関係及び地球規模の課題への取り組みの観点から、高い外交的意義を有している。

- (2) 当該国における保健セクターの現状・課題及び本計画の位置付け

キルギスでは NCDs による死亡率が若年層を含め約 8 割（出典：世界保健機構。世界全体では約 7 割）となっているが、国内医療の大部分を担う国立の病院では老朽化した医療機材が多く、また、NCDs の早期発見・診断及び治療に必要な医療機材も十分に整備されていない。特に、首都ビシュケク及びその周囲のチュイ州は、国内人口の 3 割以上が集中し、他州からの搬送者を含め患者数も多いが、必要な医療機材が十分に整備されておらず、医療サービスの質に課題を抱えている。また、新型コロナウイルス感染症も、ピークは過ぎたものの未だ感染は広がっており、新型コロナウイルス

スに対応するための医療機材の整備が必要になっている。

キルギス政府は、長期国家戦略「2018~2040 年間国家発展戦略」における保健分野の目標の中で、NCDs を 3 分の 1 に減少させるとしている。また、分野別の戦略である「2019~2030 年間国家公衆衛生保護・保健システム発展プログラム」の中では、病院サービス提供体制の改善、検査体制の強化、医療機材の充実を優先課題に定めているほか、NCDs による早期の死亡を 3 分の 1 にするという数値目標を掲げ、疾病の早期発見・治療に向けた医療体制整備の取組を進めている。我が国の「対キルギス共和国国別開発協力方針（2012 年 2 月）」では、重点分野「社会インフラの再構築」のなかで、保健医療分野への支援を通じて、国民の生活水準の向上を目指すとしており、本計画はキルギス政府の方針や我が国の対キルギス開発協力方針に合致する。

3. 計画概要

* 協力準備調査の結果変更されることがあります。

(1) 計画概要

① 計画内容

- ア) 施設、機材等の内容：MRI（磁気共鳴画像診断）装置、CT 撮影装置、血管撮影装置、X 線撮影装置、内視鏡、超音波診断装置等（詳細は協力準備調査で確認・決定予定）
- イ) コンサルティング・サービス／ソフトコンポーネントの内容：詳細設計、入札補助、調達監理、機材の運営・維持管理に係る研修

② 期待される開発効果

CT や MRI、超音波診断件数が増加することにより、対象地域（人口 204 万人）において NCDs の早期診断および治療体制の強化への貢献が期待される。また、新型コロナウイルス感染症の診断及び治療体制の強化への貢献（例：CT は新型コロナウイルス感染症検査にも有効）も期待される。

③ 計画実施機関／実施体制：保健・社会発展省

④ 他機関との連携・役割分担：協力準備調査にて詳細確認する。

⑤ 運営／維持管理体制：本計画の維持管理は、保健・社会発展省及び対象病院が行う。

(2) その他特記事項

- 環境社会配慮、ジェンダーに関する特記事項
 - ・ 環境社会配慮カテゴリ分類：C
 - ・ ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）
- 他の援助機関の対応：世界銀行、スイス開発協力機構、ドイツ復興金融公庫等が NCDs 分野で一次レベルの病院に対して技術支援を実施中。本計画は、二次レベル及び三次レベルの病院を対象とする予定であり重複は生じない。
- 他のプロジェクトとの関係：JICA は技術協力プロジェクト「非感染性疾患の早期発見・早期治療のためのパイロットリファラル体制強化プロジェクト」を検討中であり、本計画による機材の整備とあわせて、ソフト面の強化も支援し、質の高い医療サービス体制強化を支援する予定。

4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

過去のウズベキスタン共和国における類似案件の評価等では、医療機材の維持管理

体制（日常的メンテナンス、維持管理費用の予算化等）に課題がある点が指摘されている。

本計画では、対象となる病院において整備する医療機材の維持管理及び修理費用の予算化（有料診療による診料収入を含む）が可能か協力準備調査にて確認するとともに、維持管理研修を実施し、効果の持続性を図る。また機材の修理や部品交換などの対応を考慮し、現地における代理店の状況も確認の上、高度な医療機材については保守契約を付帯する。

以 上

[別添資料] 地図

[別添資料] 写真

案件地図

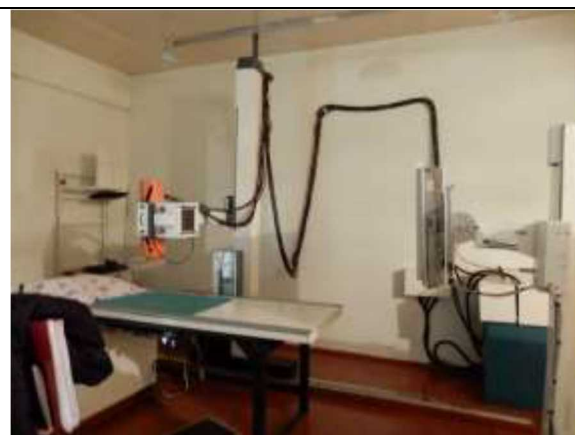


上記病院は候補病院であり、実際整備する対象の病院は調査にて確定させる予定 (注記がない限り二次病院)

出典 : Google Maps

写真

国立腫瘍・血液内科病院



旧式の X 線検査装置



X 線の操作部

出典：国立腫瘍・血液内科病院提供

チュイ州統合病院



比較的新しい麻酔装置(2000 年製)



人工呼吸器(1980 年代製)

出典：チュイ州統合病院提供